

マンノース-1-リン酸グアニル転移酵素 (GDP)

Cat. No. EXWM-3235

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は転移酵素のファミリーに属し、特にリン酸を含むヌクレオチド基を転送するもの（ヌクレオチジルトランスフェラーゼ）です。この酵素クラスの系統名はGDP:α-D-マンノース-1-リン酸グアニル基転移酵素です。この酵素はフルクトースとマンノースの代謝に関与しています。

別名 GDPマンノースホスホリラーゼ; マンノース1-リン酸（グアノシン二リン酸）グアニル転移酵素; GDPマンノースホスホリラーゼ; GDP-マンノース1-リン酸グアニル転移酵素; グアノシン二リン酸-マンノース1-リン酸グアニル転移酵素; グアノシン二リン酸マンノースホスホリラーゼ; マンノース1-リン酸グアニル転移酵素; GDP:D-マンノース-1-リン酸グアニル転移酵素

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.7.22

CAS登録番号 9026-31-7

反応 $\text{GDP} + \alpha\text{-D-マンノース 1-リン酸} = \text{リン酸} + \text{GDP-マンノース}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期保存の場合は+4 °Cで保管してください。長期保存の場合は-20 °C~-80 °Cで保管してください。